

すこやかTimes

医療法人アエバ会 すこやか生野



もっと歩けるようになりたい！

W様は当事業所のショートステイをご利用されており、現在は入所されています。ご自宅では排泄動作を中心に身の周りの事は自身で行われており、すこやか生野では機能維持と共に出来るだけ在宅での生活を続けたいという目標に向け各専門職が連携しケアに取り組んでいます。すこやか生野での生活では、日中の活動力を高めるため、水分摂取量を上げ1日1500mlを目標にお茶やイオンドリンクを飲んでいただいています。また毎日のレクリエーションで体を動かし、トイレへの移動や集団リハビリで1日押し車歩行で160m程歩かれています。

ご利用開始当初は押し車で歩かれると、途中で息切れがみられたり、「しんどい」と話されていましたが、今ではトイレまでの距離を談笑しながら押し車で歩かれています。これからもW様の意思を尊重し『もっと歩けるようになりたい』に向け取り組んでいきたいと思えます。



W様

医療法人 アエバ会

すこやか生野

TEL: 06-6717-8002 (代表)
FAX: 06-6717-8072 (代表)
TEL: 06-6717-8003 (通所)
FAX: 06-6717-8004 (通所)

アエバ会

検索

<http://www.aeba.or.jp/>



携帯から
簡単アクセス

無料見学体験会 随時実施中！

お気軽にお問い合わせください。



コロナ禍における、すこやか生野での独自の取り組み

取り組み その① 入所者様の面会

・新型コロナウイルス感染症対策のため、面会中止や Web 面会が主流となりつつありますが、当施設では感染対策を行った上で、直接お顔を見れる面会を行っています。



・1F ロビーに面会ブースを設置。フィルム越しではありますが、実際にお顔を見て話をする事が出来ます。

・お話が聞こえにくい方には、会話補聴装置 CASA mimiyolina を装着！しっかりと聞こえる環境で会話を楽しんでいただいています。また、お顔がはっきり見えるようにビデオカメラも設置！入所者様・ご家族様をテレビに映し出すことで、大画面でお顔を見る事が出来ます。

取り組み その② 施設内イベントの開催！

・コロナ禍において、外出等も出来ず、館内活動のみとなっている入所者様に癒しを！とのことで、《昼の憩いコンサート》を開催しました。施設長による クラシックギター演奏、看護師長による三線演奏を全館放送を通して、皆様にお届けしました。



・当日は優しい音色を聴きながら、おいしい和菓子でおやつ Time！皆様にゆったりとした時間を過ごしていただきました。

アエバ会グループ

入退院支援室のご案内

入退院支援室では、患者様が安心して入院、治療し退院を迎えられるようご支援させていただきます。

誠実に丁寧に笑顔で！を心掛け 患者様、ご家族様の不安を少しでも解消出来ればと日々関わらせていただいています。これからも、患者様ひとりひとりに寄り添った医療と看護が提供出来ますように努めてまいります。

入院や医療福祉のご質問等にも応じていますので、お気軽にご相談ください。

電話 (代表) 06-6715-0771

